

部・次長会議 要約会議録

日時：令和 7 年 1 月 6 日（月）13：30～14：10
場所：名寄庁舎 4 階大会議室

遠藤消防長（木村消防本部総務課長代理出席）

1 開 会

2 市長あいさつ

- ・ 昨年は能登半島地震があったが、今年は穏やかな年始を迎えることができた。
- ・ 世界情勢ではウクライナ情勢やアメリカ大統領の政権交代など世界情勢に大きな影響があると考えられる。
- ・ 国内情勢は今年度参議院選挙があり、政治情勢が市政に与える影響を注視していく必要がある。
- ・ 令和 7 年度の新年度予算編成において歳出と歳入のギャップが大きく、事業の選択と集中、細部からの見直しをするため議論を重ねたい。

3 市長・副市長・教育長の動静

- ・ 市長・副市長の動静及び教育長の動静について連絡がありました。

4 協議事項・報告事項

- （1）市政への要望について
- ・ 市政への要望について、担当部局より報告がありました。

No.	受付 番号	件 名	受付日	要望者	担当 部署
1	2	令和 7 年度林業・木材産業施策及び予算に関する要請書	R6. 11. 25	名寄市林業・木材産業振興協議会	経済部
2	3	令和 7 年度森林組合振興に対する森林・林業施策に関する要請書	R6. 11. 25	上川北部森林組合	経済部
3	4	農業振興施策に対する要請書	R6. 12. 2	道北なよろ農業協同組合	経済部
4	5	令和 7 年度行政施策に関する要望書	R6. 11. 18	名寄商工会議所	経済部
5	6	令和 7 年度行政施策に関する要望書	R6. 11. 18	風連商工会	経済部
6	7	令和 7 年度に向けて教育に関する要望事項について	R6. 12. 5	名寄市 PTA 連合会	教育委員会
7	8	令和 7 年度市政執行に対する要望	R6. 12. 12	名寄市議会 市政クラブ	総合政策部
8	9	2025 年度市政執行に関する要望書	R6. 12. 12	名寄市議会市民ネット	総合政策部
9	1 0	令和 7 年度予算要望	R6. 12. 12	名寄市議会 公明、公明党 名寄支部	総合政策部
10	1 1	2025 年度名寄市予算編成と施策に対する要望	R6. 12. 12	日本共産党名寄市委員会 委員長 川村 幸栄	総合政策部

11	1 2	要望書	R6. 12. 3	名士バス株式会社 代表取締役 南原 眞一	総合政策部
12	1 3	要望書	R6. 12. 10	名士バス株式会社 代表取締役 南原 眞一	総合政策部

(1) 令和6年度第2回定例会における検討事項の処理顚末について

- ・令和6年度第2回定例会における検討事項の処理顚末について、担当部局より説明がありました。

No.	件 名	担当部署
1	名寄市ごみ関係について ・リサイクルステーションに持ち込んでいる資源ごみを、ごみステーションでも収集可能とする案について →風連地区の市街地と農村地区でモデル地区を設定し、令和7年春に実証試験を実施予定。 ・AI活用による収集効率化 →室蘭市の先進事例「収集しマース」を参考に、パナソニック ITS(株)からシステム概要を学び、室蘭市と同社を視察。 - 令和7年度からの導入を目指し、当初予算を要求。 ・地域との協議の推進 →名寄市廃棄物減量等推進審議会で地域からの意見収集を強化。 - 審議会委員の構成を拡大し、地域連絡会から新たに委員を選出。 - 次期中間処理施設の稼働（令和9年予定）に向けた準備を進める。	市民部

(2) 令和6年度第4回定例会における検討（調査研究）事項について

- ・令和6年度第4回定例会における検討（調査研究）事項について、担当部局より説明がありました。

No.	件 名	担当部署
1	名寄市福祉灯油の取り組み状況について ・物価高騰を受けて灯油・電気代が生活を圧迫。今季の福祉灯油の取組状況について - オール電化住宅の世帯に対する支給方法が課題。 - 他市町村の実施状況確認や特定財源の確保を通じて、名寄市福祉灯油支援事業実施要綱の見直しを検討。	健康福祉部
2	令和6年度行政評価結果に基づく対応について ・名寄市開業医誘致事業の対応と今後の進め方について →市内での医療需要や不足診療科目の把握を急ぐ必要あり。 - 関係機関との情報交換を進める。	健康福祉部

5 連絡事項

- (1) 時間外勤務の実績について（令和6年11月分）【総務部】
 - (2) 名寄市強靱化計画の改訂について（依頼）【総合政策部】
 - (3) 北海道大学 J-PEAKS リジェネラティブ農林水産セミナーについて【総合政策部】
- ・(1)から(3)の内容について担当部局長から説明がありました。

6 その他

〈木村総務部長〉

- ・2月13日（木）の防災訓練の協力依頼。事前説明は今週開催予定。

〈岸教育長〉

- ・令和7年度はEN-RAYホール開館10周年。イベントなどの協力をお願いしたい。
- ・部活動の地域移行において、令和7年度中一定程度体制整えていく。

〈加藤市長〉

- ・北海道大学との連携

→北海道大学が、文部科学省の「特色ある地方大学応援プロジェクト」の一環として研究資金を得たことを背景に、道立名寄産業高校名農キャンパスを活用した地域活性化の可能性について検討。1月30日には「薬用植物と香りのサイエンス」をテーマとしたセミナー開催。地域の農林業の発展や新産業創出を促進し、市内外の企業・団体との連携を深める。

- ・日経新聞記事から

→大学が外部資金や民間企業との連携を深め、研究成果を社会に還元する流れがある。

地域での大学のプレゼンスを高め、これらの取り組みを通じて地域の成長を促進し、より持続可能な未来を構築したい。

- ・地方創生2.0の活用

→内閣が推進する地方創生の新たな枠組みに則り、大学と地域、民間が連携した取り組みを模索。具体的なプロジェクトはこれから。

7 閉 会

令和7年1月31日（金）8:30～10:00 開催予定です。

場所：名寄庁舎4階大会議室